

令和 8 年度病床機能転換事業計画報告書

- 1 病院名： 医療法人社団 庄和会 庄和中央病院
- 2 所在地：埼玉県春日部市上金崎 2 8
- 3 病床機能転換概要

転換前病床機能区分	転換病床数（床）			整備事業内容	整備事業開始（着工）予定年月	整備事業完了（竣工）予定年月
	地域包括ケア	回復期リハ	地域包括医療			
急性期	3 1	0	0	改修・設備整備	令和 8 年 1 0 月	令和 8 年 1 2 月

※転換前病床機能区分は「急性期」「慢性期」等該当するものを記載。

※整備事業内容は「新築」「増改築」「改修」「設備整備」の該当するものを記載。

4 提供する医療の内容

【転換前】 急性期一般入院基本料 6 （3 1 床） 心不全の増悪や呼吸不全の高齢患者、肺炎、尿路感染症をはじめとした感染症の高齢患者、脊椎圧迫骨折や関節炎のため在宅療養が困難な高齢患者、末期がんをはじめとした終末期の患者等の診療。年間 2 0 0 件の救急搬送患者の受入。
【転換後】 地域包括ケア病棟入院料 1 （3 1 床） 医療の内容、質については、大きく変わることはありません。急性期病院、介護施設、介護事業所等の連携を深め、求められる病院の機能をはたしていきます。

- 地域医療を支えていくために圏域で果たす役割、機能
- 春日部市、杉戸町、松伏町及び隣接する野田市の圏域における急性期医療機関、診療所、介護施設と連携・協力し、以下の役割を担います。
- 【サブアキュート機能】
- 施設入所者を含む軽・中等症の急性疾患の患者の緊急入院、治療
- 【ポストアキュート機能】
- 急性期治療後の患者で、リハビリや在宅復帰支援が必要な方の受入
- 【在宅復帰支援機能】
- 自院からの入院患者を含め、スムーズに在宅復帰支援ができるように退院支援を行う

○新たに担う役割

急性期診療を終えた高齢患者の受入、また自宅、診療所、介護施設において緊急の入院が必要になった患者の受入、受け入れた患者の在宅復帰をスムーズに行えるように退院支援に積極的に取り組みます。

急性期医療機関、地域の在宅支援診療所、高齢者施設と連携して地域完結型医療の一環を担います

○将来の方向性

リハビリ部門、栄養管理の充実をさらに図り、在宅復帰に向けて主治医、看護師、リハビリスタッフ、在宅復帰支援担当者等の協力によりスムーズな在宅復帰をめざします。

○現在の体制で対応できていない患者と今後の見込み 等

比較的重症の急性期治療後の患者さん、在宅復帰が困難な患者さんの受入が課題であり、退院後の在宅復帰、施設入所先の確保等、主治医、看護部、入退院支援部門の協力を図りながら在宅復帰支援の充実を図る

5 転換後の見込み

届出予定基本診療料施設基準 地域包括ケア病棟入院料 1		算定開始予定年月 令和 8 年 9 月	
患者の受入見込み (※名称、数値(人数、病床数に占める割合)について具体的に記入してください。)			
【転換前】 春日部市立医療センターから年間 5 人 (1 . 0 8 %) その他の 3 病院から年間 3 人 (0 . 6 6 %) 自院から年間 4 1 9 人 (9 0 . 1 1 %) 診療所(自宅)から年間 1 6 人 (3 . 4 4 %) 介護施設等から年間 2 2 人 (4 . 7 3 %) 訪問診療を行う患者数年間 2 8 3 人		【転換後】 春日部市立医療センターから年間 1 2 人 (2 . 5 8 %) その他の 3 病院から年間 1 0 人 (2 . 1 5 %) 自院から年間 3 8 9 人 (8 3 . 6 6 %) 診療所(自宅)から年間 2 4 人 (5 . 1 6 %) 介護施設等から年間 3 0 人 (6 . 4 5 %) 訪問診療を行う患者数年間 2 9 0 人	
医療(介護)連携見込み (※具体的に記入してください。)			
【転換前】 ○紹介元：春日部市立医療センター 獨協埼玉医療センター がんセンター東病院 春日部中央総合病院 特養 庄和和合		【転換後】 ○紹介元：春日部市立医療センター 獨協埼玉医療センター がんセンター東病院 春日部中央総合病院 秀和総合病院 東埼玉総合病院 自治医科大学付属さいたま医療センター	

アグリホームクリニックかすかべ みどりの丘ホームクリニック ミントクリニック 特養 葵の園春日部 特養 庄和和合 特養 煌めきの丘 特養 関宿ナーシングセンター 幸楽園ショートスティセンター ○紹介先：春日部市立医療センター 獨協埼玉医療センター がんセンター東病院 越谷市立病院 埼玉赤十字医療センター 特養 そら 特養 庄和和合 老健 葵の園春日部	アグリホームクリニックかすかべ みどりの丘ホームクリニック ミントクリニック 特養 葵の園春日部 特養 庄和和合 特養 煌めきの丘 特養 関宿ナーシングセンター 幸楽園ショートスティセンター ○紹介先：春日部市立医療センター がんセンター東病院 越谷市立病院 埼玉赤十字医療センター 春日部中央総合病院 秀和総合病院 東埼玉総合病院 リハビリテーション天草病院 春日部厚生病院 特養 庄和和合 特養 煌めきの丘 特養 清風園 特養 関宿ナーシングセンター 老健 葵の園春日部 有料老人ホーム庄和館 有料老人ホーム医心館 ケアホスピス藤塚
--	--

※届出予定基本診療料施設基準は「地域包括ケア病棟入院料1」「地域包括ケア入院医療管理料1」等該当するものを記載。

6 医療従事者

職種	転換前の人員（人）			転換後の予定人員（人）		
	常勤	非常勤		常勤	非常勤	
		実人数	常勤換算		実人数	常勤換算
医 師	8	2 3	2. 3 1 2 5	8	2 3	2. 3 1 2 5
看護師	1 4	9	4. 9	1 4	9	4. 9
准看護師	3	2	1. 3	3	2	1. 3
看護補助者	9	2	1. 5	9	2	1. 5
理学療法士	3	0	0	3	0	0
作業療法士	0	0	0	0	0	0

言語聴覚士	0	0	0	0	0	0
放射線技師	2	1	0.6	2	1	0.6
臨床検査技師	5	1	0.4	5	1	0.4
薬剤師	1	2	1.4	1	2	1.4
事務	12	5	3.9	12	5	3.9
その他	1	2	1.05	1	2	1.05
計	58	47	17.3625	58	47	17.3625

確保状況・確保策、確保スケジュール

(※変動が生じる予定の人員について、確保策等を具体的に記載してください。)

【医師】

特に変動なし

【看護職】

看護師、ケアワーカーは、増員する可能性があります。紹介会社、ハローワークを活用して募集します。

【リハビリ職】

必要性が生じれば、非常勤を含めた増員を検討します。紹介会社、ハローワークを活用して募集します。

【その他】

特に変動なし

7 主な病院内施設・設備

転換前	転換後
・病室 4 床室 <u>5 室</u> (急性期一般入院料 6)	・病室 4 床室 <u>5 室</u> (地域包括ケア病棟入院料 1)
・病室 2 床室 <u>3 室</u> (急性期一般入院料 6)	・病室 2 床室 <u>3 室</u> (地域包括ケア病棟入院料 1)
・病室 1 床室 <u>5 室</u> (急性期一般入院料 6)	・病室 1 床室 <u>5 室</u> (地域包括ケア病棟入院料 1)
・ナースステーション 1 室	・ナースステーション 1 室
・診察・処置室 1 室	・診察・処置室 1 室

(※増減が生じる施設・設備は、アンダーライン等でわかるよう記載してください。)

8 医療（介護）連携における課題、問題点

○市町村・ケアマネジャーとの連携状況、待機患者の状況、在宅への移行はスムーズに行われているか 等

当院が所在する春日部市旧庄和町地域を管轄する第 8 地域包括支援センター、また居宅介護支援事業所・ケアマネとの連携を行いながら在宅復帰、施設入所をスムーズに行うために、当院の入退院支援機能の充実を図る

病床機能転換 病床機能報告調書（現状と病床機能転換後）

施設名	医療法人社団庄和会 庄和中央病院
-----	------------------

1 現状（令和 8 年 6 月 2 9 日時点）

病床機能区分	病棟名	病床種別	入院基本料・特定入院料	病床数	備考
高度急性期					
急性期	2 F 病棟	一般	10 : 1 急性期一般入院料 6	31	
回復期	2 F 病棟	一般	地域包括ケア入院医療管理料 1	16	
慢性期					
その他 （休棟等）					
計				47	

2 病床機能転換（整備事業実施）後

病床機能区分	病棟名	病床種別	入院基本料・特定入院料	病床数	備考
高度急性期					
急性期					
回復期	2 F 病棟	一般	地域包括ケア病棟入院料 1	47	
慢性期					
その他 （休棟等）					
計				47	

3 救急告示病院告示・在宅療養（後方）支援病院届出状況

項目	有・無	無の場合取得予定等
救急告示病院の告示の有無	無	予定無し
在宅療養（後方）支援病院の届出の有無	有	

4 特記事項

--